

よく起こる事故はこれだ!

外国人旅行者による交通事故の多くは、不注意や交通ルールに対する思い違い、強引な運転によるものです。ここでは外国人旅行者の起こす傾向が高い事故を紹介します。事故を起こしたらせっかくの楽しい旅も台無しです。運転は慎重に!



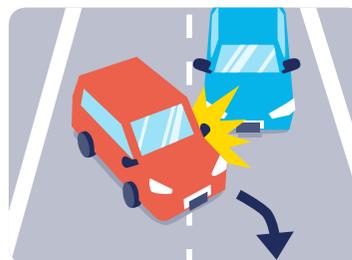
長時間の運転は危険!

疲れや眠気、注意不足による事故が起こりやすくなります。長時間のドライブでは時々休憩して気分をリフレッシュしましょう。



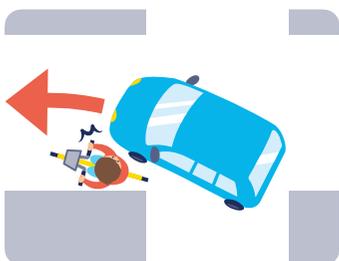
スマホ・カーナビなどが原因の前方不注意

カーナビやスマホを見ながらの運転は接触事故や衝突事故を引き起こします。運転中はスマホの使用は禁止。また、物陰や曲がり角から急に歩行者や自転車が飛び出てくるかもしれません。前方をしっかり見て運転しましょう。



車線変更・追い越し時の接触

急な進路変更や無理な追い越しは、他車からの追突や接触などを招き重大事故につながる危険行為です。交差点直前での強引な進路変更は絶対禁止。車線がオレンジの道路は車線変更も追い越しも禁止です。追い越してよい道路では右側の車両通行帯に進路変更して追い越すのが日本のルールですが、視界の悪い道路やカーブでの追い越しは絶対禁止です。



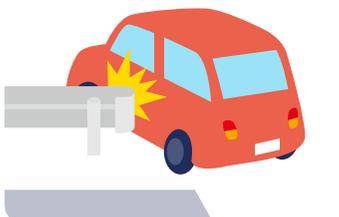
左折時の自転車・二輪車の巻き込み

左折する時の確認が不十分だと、左脇を走っている自転車やバイクを巻き込む恐れがあります。必ずウinkerを出して後方車、バイクや自転車に知らせ、サイドミラーと目視で左側や後方を確認して左折します。自転車やバイクの存在を確認したら先に譲って左折してください。



一時停止違反による重大事故

見通しが悪く信号のない交差点で一時停止を怠ると、出会い頭の衝突など重大事故が起こる危険があります。そのような場所では必ず交差点の手前で完全に停止し、周囲を確認してください。また、赤色の点滅信号がある交差点も一時停止、踏切の手前も必ず一時停止してください。



左折時のガードレールへの接触

右ハンドル車の運転に不慣れなため車幅感覚を誤り、左折時にガードレールに接触する事故が目立ちます。左折する時はガードレールや電柱、障害物などの位置を確認し慎重に運転してください。接触して車が傷ついても「ちょっとこすっただけ」だからと、そのまま運転を続けると損害賠償が発生します。必ずレンタカー会社に報告を!

駐車時の接触事故が多発しています。駐車場での運転は慎重に!

実は、外国人旅行者による事故で最も多いのが、駐車場での事故です。駐車スペースに入れる際の後方不注意や、車幅感覚を誤って隣の車両に接触したり、看板などを破損する事故が多発しています。駐車場では必ず減速して絶えず周囲の車や人の動きに注意し、駐車スペースからはみ出さないように駐車してください。もしぶつつけた場合はどんな軽い接触でも絶対そのまま立ち去らず、必ずレンタカーの事故対応窓口ご連絡してください。



緊急事態が起こったら、まず警察と各レンタカー会社の 事故対応窓口へ連絡してください

そのまま運転を続けると法律違反になり保険対象外になります。